

いのち・暮らしを守るため、市民と野党の共闘を！

12区市民連合が宣伝行動を計画

自公政権からコロナ対策優先の野党連合政権へ！

9月13日(月) 午後5時～ 寝屋川市駅アドバンス側

繰り返される緊急事態宣言。国民の不安・不信は極限に達しようとしています。すべて、自・公内閣による国民の健康を顧みない医療政策。維新による保健所つぶし。自宅療養を中心とするコロナ対策などがもたらした結果です。国難に立ち向かう時、党利党略・私利私欲にとらわれている自・公政治を終わらせることは喫緊の課題です。

今必要なコロナ収束の為の対策は、国民の命と生活を守ることを最優先にした政策です。臨時国会を開かせ、自宅療養を撤回し、ワクチン接種を徹底し、保障と一体とした休業要請・感染者を把握する社会的検査の徹底と隔離。コロナ危機によって収入の道を断たれた全ての人に対する支援、とりわけ若者に対する各種支援の充実ではないでしょうか。

私たち12区市民連合は、そうした世論を盛り上げるために全力を尽くします。ご協力をお願いいたします。

大阪12区(四條畷・寝屋川・大東)市民連合(SND)

